

# ダンスと身体 3 「共生する身体」

共生するダンスの身体性を求めて  
ニューヨーク、ヨーロッパ、アフリカで  
踊り続ける山崎広太氏を招き  
国境を越えて踊るということ  
その身体のありようについて  
講演とワークショップから探求していく

講演・ワークショップ  
山崎広太(ダンサー・コレオグラファー)

2013年2月16日(土)14時-17時

東京大学駒場キャンパス  
東京都目黒区駒場3-8-1  
21KOMCEE 101(8号館うら)

※お申し込みはワークショップが主体です。  
着席などの必要はありません



## 山崎広太 Yamazaki Kota

舞踏を笠井勲、バレエを井上博文に師事。2001年より、NYに拠点に移し、Jacob's Pillow Dance Festival、Bates Dance Festival、PICA/TBA Festival、新国立劇場等で作品を発表。現在、ペンシントン大学ゲスト講師、コロンビア大学非常勤教授、近畿大学四谷アートステュディオム講師。94年パニョレ国際振付賞、07年NYダンス・パフォーマンスアワード(ベッシー賞)受賞。アフリカ、アメリカ、日本など4カ国のダンサーによる新作(glowing)の北米ツアーの功績により、2013年Foundation for Contemporary Artsアワード受賞。Body Arts Laboratory代表。